

總鎮守八幡神社

発行人 敬神婦人会
編集責任者 廣報委員 会
印刷 (有)大成社

クラウドファンディングに挑戦、
多くの皆様からご支援いただき感謝申し上げます。

總鎮守八幡神社 若宮司 清家 貞文

クラウドファンディングとは、インターネットでやりたいことを発表し、賛同してくれた人から多く資金を集める仕組みです。支援したお金がどのように使えるかがわかること、少ない額から気軽に支援できることなどが、被災地の復興支援に必要な資金を集めるために大きな役割を果たし、注目を集めるようになりました。

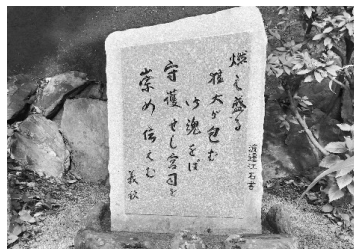


『八幡流』の地名の由来の
八幡神社御鎮座十三百年記念
愛媛西の玄関口
愛媛県八幡市の總鎮守八幡神社

放火で幻となった社務所新築 一三〇〇年記念で社務所改修と バリアフリー化にご支援を

愛媛の神社の話・・・昭和五十三年一月社務所新築発会式を行うも四日後に心なき者の放火で御本殿全焼。五年後復興するも社務所新築は先送りとなりました。平成二十九年御鎮座一三〇〇年を迎えたものの、経済状況を鑑みて新築を断念。社務所改修と裏参道バリアフリー化を計画するも見積額が増大。どうかご支援の程宜敷御願致します。

『八幡浜』の地名の由来である總鎮守八幡神社の御創建は奈良時代、養老元年（七十七年）八月十九日でございます。爾来、地元氏子の皆様の御崇敬を賜り、平成二十九年には御鎮座一三〇〇年を迎えることができました。その記念として御鎮座一三〇〇年式年大祭奉祝奉賛会を発足。奉賛活動を行ってまいりましたが、コロナ禍で奉賛活動が難しくなり、さらに当初予算から見積額が増大し、何とかせねば、と悩んでいたところ、クラウドファンディングを見つけ、およそ半年かけて準備、約二か月間クラウドファンディングに挑戦。多くの皆様にご支援をいただき当初目標金額を達成することができました。誠に有難うございます。今回はそのクラウドファンディングの内容を一部ご紹介させていただきます。



燃え盛る猛火が包む御魂をば
守護せし宮司を 義秋
（当時の氏子総代）



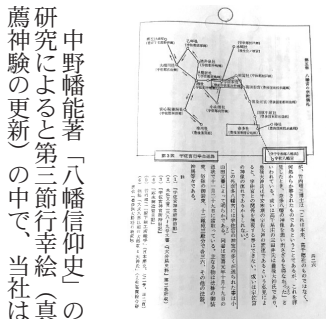
高級盆栽園万内も
東中へ送り出す

八幡神社の本殿など焼失 文化財、別棟で無事 不審火の疑いで捜査

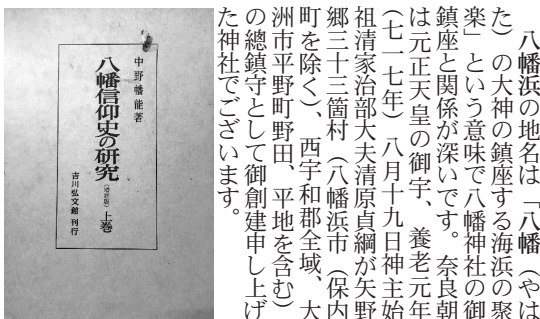
・プロジェクトの立ち上げ
今をさかのぼること四十三年前の昭和五十三年一月十九日、八幡神社の社務所が急傾斜地に立地していた老朽化で危険となったために、新しく社務所を建て替えるべく「八幡神社社務所御造営奉賛会」の発会式を発足しました。事業を進めようとしたその四日後の昭和五十三年一月二十三日未明、何と神社の御本殿以下御社殿ごとく全焼してしまいました。当時の宮司（亡祖父）は御神体を御救い申し上げるべく、全身に水をかぶり猛火の御本殿に飛び込みました。御神体を発見したものの炎の勢いが凄まじく、御本殿内に取り残されてしまいました。御神体諸君最期を迎え、と覚悟した時、ふと畳の上にあるはずもない石が落ちておりました。宮司はその



御鎮座一三〇〇年に社務所復興を
時は昭和から平成に替わり、平成二十九年に御鎮座一三〇〇年を迎えました。記念事業として社務所復興を立案しましたが、経済状況を鑑みて社務所新築を断念し、社務所改修を中心とした一三〇〇年記念事業を行っていただくようございます。そして御鎮座一三〇〇年から五年後の令和四年八月十九日、八幡神社御鎮座一三〇〇年記念事業竣工落成式を行い、神事の中で疫病鎮静を祈禱する舞楽五常樂急



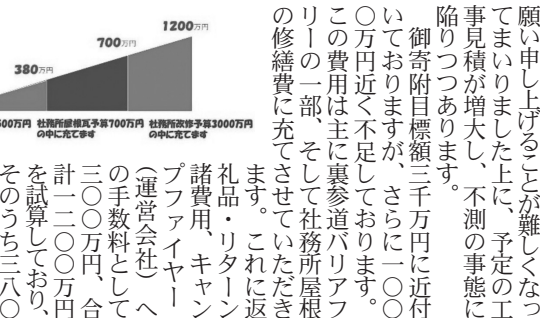
中野幡能著「八幡信仰史の研究」によると第三節行幸絵（真薦神験の更新）の中で、当社は



の生演奏を計画しております。

・結びに

このプロジェクトは一〇〇年に一度の大事業でございます。八幡大神様との御神縁をいただきまして本事業（プロジェクト）が完遂できますよう、皆様方のご支援ご協力の程、伏して御願ひ申し上げます。当八幡神社は毎朝午前六時



・八幡浜・八幡神社の紹介
四国の西の玄関口である八幡浜（やわたはま）市は日本一長い佐田岬半島の付け根に位置し、「みかん」と「さかな」そして近年は「ちゃんぽん」「鰻（はも）」の町として知られております。人口は約三万三千人、温暖で風光明媚な土地で、古くは海上交易がさかんであり、「伊予の大坂」と謳われておりました。みかんの収穫時期には全国からみかんアルバイターが集まり、中でも温州みかんは質・量ともに全国有数の産地です。また八幡浜港は天然の良港として栄え、魚市場は四国一を誇ります。さらに地元ソウルワールド「八幡ちゃんぽん」を目当てに観光客が絶えず、八年前にできた道の駅「八幡浜みなと」は年間百万人の利用があります。令和四年春には新しいフェリーターミナル、さらには自動車専用道路の開通と、更なる往来客が見込めるところです。

八幡浜の地名は「八幡（やはた）の大神の鎮座する海浜の聚楽」という意味で八幡神社の御鎮座と関係が深い。奈良朝は元正天皇の御宇、養老元年（七十七年）八月十九日神主始祖清家治部大夫清原貞綱が矢野郷三十三箇村（八幡浜市（保内町を除く）、西宇和郡全域、大洲市平野町野田、平地を含む）の總鎮守として御創建申し上げた神社でございます。

今回は急傾斜地にある建物自体を改修致します。外部に関してはヒビ割れの補強や朽ちてる箇所を修復致します。五十年を超え建物ですが、硬い岩盤上に立地しており、建物倒壊の危険性が随分低くなります。内部に関しては、できるだけ修繕しなくともよきような箇所はそのままに、どうしても修繕しなければならぬ箇所を重点的に精査した結果、トイレの水洗化が一番にありました。そして日頃使い勝手の悪い箇所の修繕を行います。さらには車いすの方でもお参りできるように、裏参道バリアフリー化を計画致しました。さらにいただいた寄附金でできることから着手することに決定致しました。奉賛会を発足して奉賛活動を行ってまいりましたが、昨年からコロナ禍で御願ひ申し上げることが難しくなっております。予定の工事見積が増大し、不測の事態に陥りつつあります。

御寄附目標額三千万円に近付いておりますが、さらに一〇〇〇万円近く不足しております。この費用は主に裏参道バリアフリーの一部、そして社務所屋根の修繕費に充てさせていただきます。これに返礼品・リターン諸費用、キヤンプファイヤー（運営会社）への手数料として三〇〇万円、合計一、二〇〇万円を試算しており、そのうち三八〇万円をプロジェクトにて挑戦致します。



（夏時間は五時半）に御屏開け、太鼓を打ち、朝拝にて皆様方の御家内安全、身体堅固、そして新型コロナウイルスを祈りついで、一刻も早く平穏な世の中になるよう、御祈り申し上げます。最後までお読みくださいまして誠に有難うございました。

・プロジェクトの立ち上げ
今をさかのぼること四十三年前の昭和五十三年一月十九日、八幡神社の社務所が急傾斜地に立地していた老朽化で危険となったために、新しく社務所を建て替えるべく「八幡神社社務所御造営奉賛会」の発会式を発足しました。事業を進めようとしたその四日後の昭和五十三年一月二十三日未明、何と神社の御本殿以下御社殿ごとく全焼してしまいました。当時の宮司（亡祖父）は御神体を御救い申し上げるべく、全身に水をかぶり猛火の御本殿に飛び込みました。御神体を発見したものの炎の勢いが凄まじく、御本殿内に取り残されてしまいました。御神体諸君最期を迎え、と覚悟した時、ふと畳の上にあるはずもない石が落ちておりました。宮司はその

二月十八日二十四時をもちまして八幡神社御鎮座一三〇〇年記念事業プロジェクト（以後一三〇〇年プロジェクト）、無事ゴールを迎えることができました。昨年十二月十七日から六十四日間で延べ二〇八人の皆様から合計五、二〇八、〇〇〇円ものご支援をいただくことができました。これもひとえにご支援いただいた皆様、ポスター掲示やチラシの設置・配布など協力いただいた皆様、そして情報シェア・応援して下さった皆様方のおかげでございます。本当に有難うございます。厚く厚く御礼申し上げます。プロジェクトに挑戦しようとして公開するまで、画像一つ満足に作れない小生を多方面にわたり多くの皆様にご協力いただきました。賛同して下さる方がいるだろうか「目標金額が高すぎるのでは」「このご時世に本当に支援が集まるのか」など不安になりながらスタートしたわけですが、顔見知りの方からの支援、知らない方からの支援、八幡浜と縁もゆかりもない方からの支援、と支援の輪が広がっていくことに驚き、私の知らないところでさらに情報シェアが拡がっていったことを知った時には嬉しさに同時に「このご時世にありがたい」とつくづく感じました。ゴール二日前に第一目標金額が達成され、残り二日でネクストゴールを目指し、残り一週間を切ってもご支援をいただき、おかげをもちまして予想をはるかに上回る結果となりました。このご時世にご無理申し上げました心から感謝申し上げます。いただきましたご支援は①裏参道バリアフリー化②社務所屋根の修繕費に充てさせていただきます。ご案内の通り、一三〇〇年記念事業は一〇〇〇万円

プロジェクト成立の御礼

近く不足しております。クラウドファンディングは今回で終了となりますが、神社社務所では引き続き御寄附の受付を神社社務所で行い、八月十九日落成式には事業完遂できるよう取り組んで参ります。また皆様への返礼品（リターン）のうち、食べ物類のみ三月に順次発送し、八月十九日の落成式終了後、残りの返礼品をお送り致しますので、今しばらくお待ち下さいますよう、お願い致します。

今後、落成式までの進捗状況はこの活動報告以外にも神社のホームページ、フェイスブック、インスタグラムでも発信して参りますので、ご笑覧いただければ、と存じます。今夏事業完遂を目指して取り組んで参りますので、引き続き応援よろしくお願ひ申し上げます。一三〇〇年プロジェクトに関わった総ての皆様にご感謝申し上げます。此度は本当に本当に有難う御座居ました。

（夏時間は五時半）に御屏開け、太鼓を打ち、朝拝にて皆様方の御家内安全、身体堅固、そして新型コロナウイルスを祈りついで、一刻も早く平穏な世の中になるよう、御祈り申し上げます。最後までお読みくださいまして誠に有難うございました。



八幡浜の地名の起源
總鎮守八幡神社若宮司（補任）プロジェクト実行者 清家 貞文



八幡浜の地名の由来の
八幡神社御鎮座十三百年記念
愛媛西の玄関口
愛媛県八幡市の總鎮守八幡神社

返礼品紹介

クラウドファンディング返礼品の一部をご紹介します。

- ・御礼状（封書）
- ・御神札（千社札のような薄い厚さ）
- ・絵葉書 菊池十四一氏版画の絵葉書
- ・黒い御守勝守（御鎮座一三〇〇年記念として謹製）
- ・御朱印帳（紺色、当社神紋入り）

※奉賛金額により返礼品が違います。詳しくは神社社務所までお問い合わせ下さい。

電話〇八九四―二二一〇三八四



八幡神社ホームページのご紹介

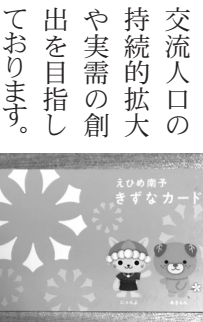
八幡神社ではホームページを開設しております。

【季節の俳句】

毎月季節柄の俳句を掲載しております。過去の句も別欄で掲載しております。

【きずなカードの販売】

えひめ南予きずな博：平成三十年豪雨災害で甚大な被害を受けた南予地域は、全国から様々なご支援を頂き、復興に向けて歩み始めています。復興は道半ばですが、南予の食や暮らし、アウトドアなど『南予いやし体験プログラム』をはじめとするおもてなしにより、復興への歩みで芽生えた全国の方々との交流や絆を強化するとともに、復興に向けて頑張っている南予の姿を全国にPRし、



交流人口の持続的拡大や実需の創出を目指しております。

落成式まであと少し

平成二十九年八月十九日に御鎮座千三百年記念日大祭を迎えた總鎮守八幡神社。御鎮座一三〇〇年式年大祭奉祝奉賛会を発足し、五年の歳月をかけて奉賛活動を行いました。氏子の皆様をはじめ、八幡浜内外の皆様、またクラウドファンディングでご支援いただいた皆様のおかげをもちまして令和四年八月十九日の落成式を迎えることができます。本当に有難うございます。この落成式を大勢の皆様にお

令和四年秋祭の八幡神子を募集します



昔は秋祭りに神子（お稚児）さんが出ておりました。が、御鎮座一三〇〇年（平成二十九年）を区切りとしました。御鎮座一三〇五年（令和四年）記念として秋祭りに募集します。

きずなカード：えひめ南予をめぐる人が手にするカードです。

平成三十年の豪雨災害から復興を遂げつつある中で発生したコロナ禍。様々な復興への思いをカタチにしたのが『きずなカード』です。

南予九市町三五〇以上ののお店や施設でカードを提示するだけで『きずなカード特典』を受けられます。

八幡神社での『きずなカード特典』は先着五十名に開運招福しあわせまもり（青色か桃色）を贈呈します。

※カードに印をつけさせていただきます。

きずなカードも販売しております。

販売金額：一枚五〇〇円
利用期間：令和四年四月二十四日（日）～十二月二十五日（日）
期間中何度でもご利用いただけます。

是非愛媛いやしの南予へお越しください。



<http://hachimansama.sakura.ne.jp/wp/>
『八幡浜八幡神社』で検索

【動画】八幡神社に関する動画を見ることが出来ます。

【お祭り案内】約一か月前からお祭りの説明やご案内をしております。

【八幡日記】神社や境内の様子を写真や動画で紹介しております。

その他、

【境内】【由緒】

【年中行事】【祈禱】

【雅楽体験】【結婚式】

【英語版】などの項目があります。

是非ご覧になつて下さい。

（仮称）八幡講再発足の件

此度、一三〇〇年記念事業プロジェクトとしてクラウドファンディングに挑戦したところ、八幡浜市内の方はもちろんのこと、全国各地にいらつしやる八幡浜ご出身の皆様、またプロジェクトの趣旨に賛同してご支援いただいた皆様など、本当に各方面からご支援を賜りまして誠に有難うございました。これをご縁にもつと八幡様を知っていただきたい、応援していただきたい、

研修旅行再開か

コロナ前は八西神社総代会（八西地区の神社総代の集まり）で毎年神社の研修旅行を開催、県外の大きな神社を正式参拝し、宮司様から講話を拝聴し、施設の特別拝観をさせていただいておりました。これまで伊勢の神宮、出雲大社、霧島神宮、檜原神宮、熊野三山とお詣りしました。次回は名古屋の熱田神宮並びに伊勢の神宮を企画致しております。

写真 熊野本宮大社
平成三十一年三月十九日

御鎮座一三〇五年秋季大祭 令和四年十月十九日（水）

●日程

十月十八日（火）
夕方 練習、衣装渡し

十月十九日（水）
午前 集合、お化粧、着替え、軽食
正午 宮出し お練りの車に乗って参加
午後二時頃 御旅所祭
勘定日の丸倉庫で神子舞
夕方 宮入り お練りの車に乗って参加、着替え、解散

参加対象

身長一四五センチまでの男の子・女の子二十名

募集締切

令和四年九月末日
募集人数になり次第締め切ります

コロナ感染状況により中止する場合があります

お問い合わせ

八幡神社
電話〇八九四―二二一〇三八四
ご参加お待ちしております

編集後記

「クラウドファンディング」を見れない、という声があり、その内容を掲載させていただきました。多くのご支援に感謝申し上げます。次号は落成式の様子をお届けする予定です。入稿遅延にもかかわらず編集協力頂いた南大成社の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



こくぶ内科クリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○
PM 4:00 ~ 7:00	○	○	○	○	○	△

休診日：土曜日午後、日曜、祝日

〒796-0010 愛媛県八幡浜市松柏乙 999
TEL 0894-24-0999

思い出を美しく

松竹写真館

八幡浜市昭和通り
TEL 22-0797

あたたかいヘガサスの家族葬

エミリアホール

株式会社 ペガサス・フレンディ

〒796-0001 愛媛県八幡浜市向灘2897-3
TEL 0894-35-6325

～あなたにとって第二のわが家。～

サービス付高齢者住宅 ゆとう

きずな湯島

〒796-8010 八幡浜市五反田湯島1-506-1
TEL 0894-21-1674
FAX 0894-21-1675

印刷・デザイン 有限会社 大成社

西予市宇和町野田400-30
TEL (0894) 62-0512
FAX (0894) 62-2145

銘菓 うすかわ饅頭

宮川菓子舗

TEL 22-1120

漆と織 やまみつ

八幡浜市新川通り TEL 0894 (24) 4545

■不動産の仲介・土地の有効活用のご相談は

(有)メイみやもと商事

八幡浜市レング通
TEL 22-0393
FAX 24-4127